

かんせいちゅうがっこう

寛政中学校だより

だいごう
第5号

令和4年9月20日
よこはましりつかんせいちゅうがっこう
横浜市立寛政中学校

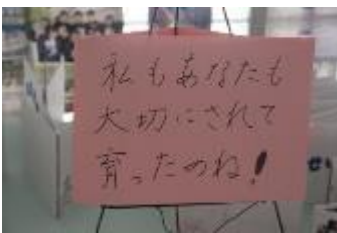
あき よなが 「秋の夜長～徒然なるままに～」

こうちよう もり かつよし
校長 森 勝義

残暑の厳しさはまだまだ続いておりますが、朝晩の風がさわやかに感じられる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて新型コロナウイルス感染症予防への様々な対策を行う中、本校の教育活動は、昨年度までとは違い、夏季休業前まではすべての学校行事や学年行事が実施され、寛政中ブロックで育てる三つの資質（基礎学力・規範意識・協働性）を育てることが再開できました。10月には寛政祭も実施予定です。実り多き教育活動の一環として捉え、生徒の自主性を尊重し、企画・運営を任せています。ぜひご期待ください。

さて、今年度から全面実施の新学習指導要領の家庭科において、家庭分野の単元に「自分の成長と家族・家庭生活」があります。自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付くことになっていきます。本校でも3年生の授業で学習し、その成果を「成長の記録」と題し、アルバムを作製しました。ピロティに展示してある3年生全員のアルバムを私自身、目を細めながら閲覧しました。出生から小学校入学までの写真を見ると、保護者の愛情に満ち溢れながら成長していく様子が分かり、とても幸せな気分になりました。保護者の方々、ぜひお子様の力作を手にとってご覧ください。感動すること必至です。



2年前の9月14日時点での本校図書館の蔵書は、8728冊ありました。3年計画で蔵書1万冊を目指しており、令和4年9月15日現在、9331冊に増えました。山下学校司書と高井司書教諭と図書委員会の生徒たちが協力して、図書館内の環境美化や運営に力を注いでくれています。職員玄関横にある「掲示板」には毎月の「学校だより」や季節に合った、心に響く素敵な「詩」を掲示してくれています。私自身毎回楽しみにしています。また、図書館横には「新刊本の紹介」コーナーも設置してあります。ICT機器を活用した授業が積極的に導入されていますが、活字に親しむことは忘れないでほしいと思います。調べ学習や昼休み時間、放課後等、ぜひ図書館へ足を運び、秋の夜長を楽しむために本を選んでください。



ひと きも かんが 人の気持ちを考えよう

こうどう はつげんだいじょうぶ ～その行動、発言大丈夫？～

ぼうさいたんとう ほりえ つかさ
防災担当 堀江 司

7月19日(火)の3・4校時に、全校生徒が体育館に集まり『心の健康教室』が行われました。生活委員が「人の気持ちを考えよう～その行動、発言大丈夫？～」を題材にした劇の発表をしました。その劇をもとに、全校生徒で言葉や行動の大切さ、改めて人の気持ちになって考えました。劇を見た後、縦割りのグループごとに教室に分かれ、3年生のリーダーシップのもと、みんな真剣に自分の考えや思ったことなど、ワークシートを活用しながら話し合いが行われました。仲が良いからといって言っても大丈夫なのか？この発言で相手はどう思うのか？普段の生活の中で人を傷つけるような言葉がけをしていないか？などを振り返るとても充実した会になりました。題材の話し合いから実際に劇をやってくれた生活委員の皆さん、話し合いのリーダーを務めてくれた3年生の皆さん、そして真剣に話し合いに参加してくれた全校生徒の皆さん、ありがとうございました。ぜひ今日の経験を日々の生活に生かしていきましょう。

げき ないよう 劇の内容

シーン1

教科書を忘れてしまったAさん。隣のクラスの友達のロッカーから借りていき返すのを忘れBさんが困っている様子。

シーン2

体育授業の選択をしているときに、良かれと思い、いつもの口調で「ダンス下手なんだからやめときな。」と言ってしまふ。黒板を掃除しているときに身長を見て「一番上まで届く？」と茶化してしまふ。SNSにも触れるなど、生徒の身近に起こりえる出来事を劇にしました。

せいと かんそう ～生徒の感想より～

- 自分の気が付かないところで誰かが傷ついているかもしれない。自分がした行動で誰かが困っているかもしれない。そのことを頭に入れ、常日頃から言葉や行動を選び、自分も周りの人も傷つけない安心、安全な生活をしていきたいと思った。
- 自分の判断基準を人に押し付けない。自分は嫌じゃないからみんなも一緒ではない。「これくらいは大丈夫でしょ。」は大丈夫ではない。
- それぞれに起こりうる問題で、特にシーン2は仲良くなってくると起こりやすくなり、他人事ではないなと思ったので気を付けていきたいです



↑ げき おこな
劇を行っている様子



↑ かくきょうしつ
各教室での様子

つるみくこ かいぎ 鶴見区子ども会議について

せいとかいたんとう たかい まい
生徒会担当 高井 真依

新型コロナウイルスの影響でここ2年、顔を合わせて子ども会議を開催することができませんでしたが、本年度は3年ぶりに顔を合わせて子ども会議を開催することができました。今年度は「だれにとっても居心地のよい学校づくり」が会議のテーマでした。

7月22日(金)に、入船小学校の児童代表2名、汐入小学校の児童代表4名が寛政中学校に来校し、生徒会役員7名と一緒にいじめ未然防止のために大切にしたいこと、入船小学校・汐入小学校・寛政中学校の3校の「寛政中学校ブロック」として取り組みそうなことなどについて話し合いました。

その話し合いで出た意見をポスターにまとめ、8月30日(火)に鶴見小学校で行われた、鶴見区の中学校の代表者が集まる鶴見区子ども会議で3年・さん、2年・さんが発表しました。

多くの生徒や先生がいる中で、寛政中学校ブロック代表として、堂々と発表することができました。また、他校の発表もすばらしく、学びがたくさんあり「これから、こうしていきたい」と考える良い刺激を受けました。子ども会議で学んだことを、これからの学校生活に生かして行ってほしいと思います。



↑ 寛政中で行われた子ども会議の様子 ↑



↑ 全校朝会で全校に報告しました。

がくしゅうそうだん きょういくそうだん 学習相談・教育相談について

がくしゅうしどうぶ からすだに しょうこ
学習指導部 烏谷 翔子

夏休み明けの8月30日(火)～9月2日(金)、学級担任による教育相談を行いました。夏休み中に様々なことを体験したり、部活動で一生懸命練習に励んだりした中で、夏休み前よりもひと回りもふた回りも成長した姿を感じることができました。また、前期期末試験前の9月5日(月)、6日(火)には学習相談を開催しました。それぞれが自分の課題について考え、分からないところを先生に質問したり、友達と教え合ったりしながら取り組んでいました。期末試験は全教科の試験があるため、計画的に学習することの大切さを感じている様子でした。

がくねん 学年レクを行いました



↑2年生ドッジボール①



↑2年生ドッジボール②



↑1年生宝集めゲーム①



↑1年生宝集めゲーム②

夏休み前に、1年生と2年生は学年レクを行いました。1年生は「宝集めゲーム」2年生は「ドッジボール」です。両学年とも教員たちも一緒に大変盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。毎日の昼休みも、生徒たちはグラウンドや体育館で、サッカーやドッジボール、バスケットボールなどをして元気に遊んでいます。

9・10月のおもな行事予定

9/7(水)～9(金) 前期期末試験

10/7(金) 前期終業式

10/11(火) 後期開始、生徒会認証式

10/12(水) 個別支援級体育祭

10/17(月)～20(木) 寛政祭準備期間

10/21(金) 寛政祭

(10/25(火) 寛政祭予備日)

10/28(金) 3年進路説明会